

科 目 名

一般測量 Generai Surveying

3年 後期 2単位 選択

嘉 戸 通 幸
(谷 川 達 彦)

概 要

建築工事を遂行するうえで測量知識は重要である。特に建築測量では設計前に建設予定地の状況を正確に把握しておく必要があり、また施工時においては設計図書に忠実な建築物を完成させる必要がある。このような観点で「一般測量」では、基本的な測量方法と野外において測量器械の操作方法及び観測方法など測量術の基本を習得する。

学習目標

- ① 基本的な測量方法について学ぶ。
- ② 測量器械の操作方法及び観測方法について学ぶ。

授業計画

テ ー マ	内 容
① 測量概説(1)	測量一般基本事項
② 測量概説(2)	測量実習に関する一般基本事項
③ 角測量(1)	トランシットの据付・水平角の観測実習（1回目）
④ 角測量(2)	トランシットの据付・水平角の観測実習（2回目）
⑤ トラバース測量	トラバース測量（講義）
⑥ 多角測量(1)	基準点（多角点）の水平角観測実習（1回目）
⑦ 多角測量(2)	基準点（多角点）の水平角観測実習（2回目）
⑧ 多角測量(3)	基準点（多角点）の水平角観測実習（3回目）
⑨ 水準測量	水準測量（講義）
⑩ 水準測量(1)	レベルの取扱い、基準点の標高観測実習
⑪ 水準測量(2)	基準点（多角点）の標高観測実習
⑫ 平板測量	平板測量（講義）
⑬ 平板測量(1)	平板測量実習（1回目）
⑭ 平板測量(2)	平板測量実習（2回目）

授業方法

講義と実習による授業。

評価方法

各測量実習結果に出席状況を加味して評価する。

教科書・教材

配布プリント

参 考 書

土木学会「測量実習指導書」、千葉喜味夫 編「工事測量実技入門」 近代図書

履修上の注意

測量実習は天候に左右されるので、内容を変更することがある。